

公認体操コーチ2
資格概要

2020年〇月〇日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本体操協会	
養成目的		地域のクラブにおいて、年齢・競技レベルに応じた体操の実技指導にあたりとともに、スポーツ教室などの企画・立案に参画できる指導者を養成する。	
役割		年齢に応じた指導にあたりとともに、地域のスポーツクラブなどが実施する体操教室や各種イベントの事業計画の立案に参画する。また、コーチ1有資格者の養成・指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満30歳以上、かつ体操コーチ1資格取得後10年以上、スポーツクラブ等において指導経験を有する者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:16,000円(税抜)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	専門科目:10,000円(税抜)※別途教材費がかかる場合あり
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 別途カリキュラム表に基づき、原則として、1度の講習会で全ての専門科目を受講しなければならない。 ■検定試験 全ての専門科目受講後、筆記試験を実施する。別途レポート提出の場合あり。 ■審査 筆記試験結果等により総合判定する。 ■免除要件 日本体操協会一般体操委員会が審査のうえ決定する。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は日本体操協会あるいは日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項	担当委員会: 日本体操協会 一般体操委員会		

公認体操コーチ2(一般体操)

2020年10月13日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	現代における体操の意義Ⅱ	4.00 h	1.00 h	5.00 h
	②	体操と音楽Ⅱ	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	③	指導法Ⅱ	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	④	健康のとらえ方Ⅱ	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	⑤	マネジメント論Ⅱ	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑥	指導現場における現状	4.00 h	0.00 h	4.00 h
	⑦				0.00 h
	⑧				0.00 h
	⑨				0.00 h
	⑩				0.00 h
	小計		17.00 h	6.00 h	23.00 h
②実技	①	基本運動(徒手・ストレッチ)Ⅱ	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	手具Ⅱ	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	③	組Ⅱ	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	器具Ⅱ	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑤	救急処置法Ⅱ	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑥				0.00 h
	⑦				0.00 h
	⑧				0.00 h
	⑨				0.00 h
	⑩				0.00 h
	小計		12.00 h	0.00 h	12.00 h
③指導実習	①	目的・対象に応じた指導Ⅱ-b	1.00 h	2.00 h	3.00 h
	②	現場実習	0.00 h	2.00 h	2.00 h
	③				0.00 h
	④				0.00 h
	⑤				0.00 h
	小計		1.00 h	4.00 h	5.00 h
			30.00 h	10.00 h	40.00 h